

大和中 TIME

平成27年
5月25日発行



穏やかな風に人生を感じて

校長 神村信男

夏に向かう途中の5月。穏やかな風に吹かれて、風の流れを体を感じながら、ヨットは海の上を進んでいく。時より、風が止まり、風の方向を見極めて、帆が風をうまく捉えるように、船首をむけて、前進していく。

ヨットは、風の向きや強さの変化を考え、セイル（帆）やラダー（舵）をうまく操作することで、目的地に向かって進むことができる。風が目的地からまっすぐ自分に向かって吹いてきたときは、押し戻されないように、風に対して右か左に45度の進路に向けて進む。

これを人生にたとえてみると、ある逆境に立ったとき、まっすぐに向かっていくことができない場合は、それを右や左にうまくかわし、それを前進する力として利用して少しずつ進むのによく似ている。

左に行き、あるポイントで人と出会い、その出会いから力をもらい、そこから、自分の進路を90度変針し左に行き、また、次のポイントでまた別の人と出会い、その出会いからさらに違う力をもらって、さらに変針していく。ジグザクに進むのは時間がかかって、無駄が多いと思われるかもしれないが、実は、その変針ポイントで多くのことを学び、少しずつではあるが、たくましくなって人生を歩んでいくのです。

ヨットが帆走しているのを見て思う。（光井の海で）

----- 最近読んだ本から -----

「たった3秒で子どもが変わる言葉の魔法」 田中ウルヴェ京 著 から

「子どものために」といって、怒ることはしない。

これは、意味がないからです。叱っても、怒っても、その子が能動的に動くことはできないからです。怒られたから叱られたからやるという消極的な行動では、子ども自身が変わろうとすることができないし、また同じことをくりかえして行ってしまおうと思います。そして、再び同じように「怒ったり、叱ったり」することになります。これでは、いつまでたっても子どもは変わりません。

子どもを変えたければ、その子が能動的に動けるようにすることが必要です。ポイントは、「親にとっての事実」だけを言うことです。その手順は次のようなことです。

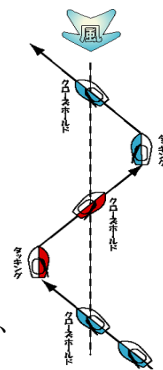
「一ついいですか、提案です」（心構えと聞く態度をスタンバイさせる）

「あなたは、私が見たところ〇〇のように見える」（親にとっての事実）

「だったら、宿題を終えてから□□するようにしたらと思う」（押しつけない提案）

これは、本人が「やる」と言わせることが肝心です。「やる」といってしまえば、後は、本人に任せるのです。親が決めたルールではなく、言い換えれば「親に言われたから、嫌々やる」ではなく、「自分が決めたことだから」、と腹をくくらせると自分でやり抜く確率は非常に高くなります。

子どもの人生は、子どもが生き抜いていかなければならないのです。そのためには、自分で決めて、自分がやるという行動の仕方を身に付けさせることが大切です。



学校・家庭・地域が一体となって、 魅力ある大和中学校を

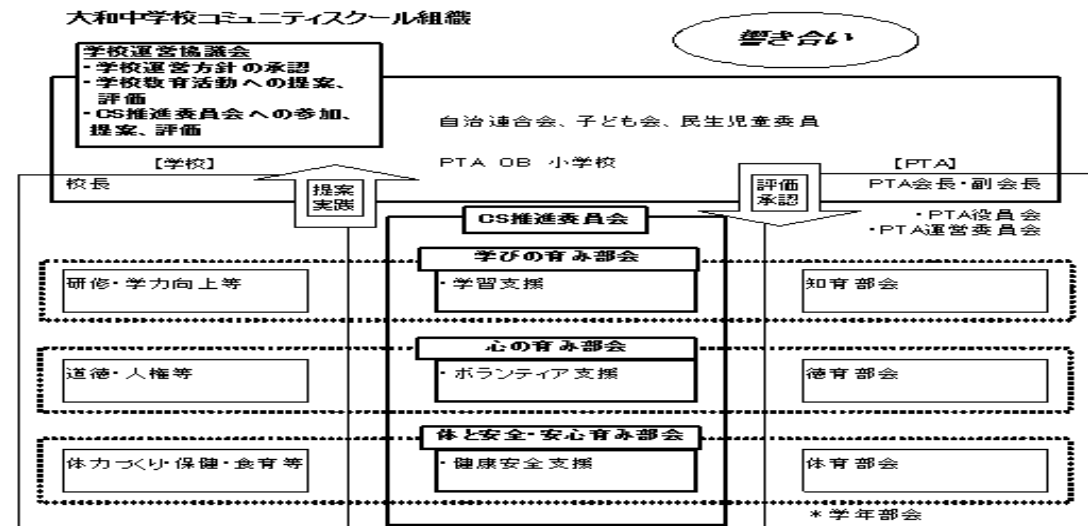
～大和中学校コミュニティ・スクール全体構想～

今年度の大和中学校コミュニティ・スクール運営協議会が4月中旬に行われ、下のような全体構想のもと、学校・家庭・地域が密接に連携し、魅力的な学校を目指して取り組むことになりました。また、5/28（木）には、コミュニティ・スクール推進委員会が開催され知・徳・体の3部会での、今年度の取組についての計画が話し合われます。様々な活動を計画する予定ですので、皆様の協力をよろしくお願いいたします。

大和中学校コミュニティ・スクール～「響き合い」

- 【目的】「地域、家庭、学校が響き合い、協働し、子どもの豊かな育みを実現する」
- 「響き合い」とは、こだまのように問いかけや呼びかけに応え、協調、調和の中で、高まり合うこと
 - 「協働」とは、互いに協力し、一つの方向に向かって取り組むこと
 - 「豊かな育み」とは、「自主」「協調」「進取」の精神と知、徳、体のバランスのとれた育みのこと

- 【方途】
- 地域や保護者の方々の知恵や人材、資源を活用し、特色ある学校づくりとともに学校の教育活動を活性化する。
 - 地域、家庭、保護者が同じ方向性をもって協働し、地域、家庭、学校の一体化と教育力の向上を図る。
 - コミュニティ・スクールの取組みを公開し、開かれた学校づくりを進める。



1年宿泊学習 in 油谷

～みんなの心を一つにして、がんばったよ～

緊張の入所式



海だー 楽しいな



焦げるー



僕にもできるぞ



おいしいなあ



砂でナベ洗い



カッター研修 いっちにーさん、イッチニーサン



1-A 山口ひかり 1日目の野外炊事でカレーを作りました。ごはんの水が少なく、水がすぐなくなりました。先生があまり焦がさないように手伝ってくれました。できたカレーはおいしかったけど、ごはんが固かったし、少し焦げていたけど、みんなで協力して作れたので良かったと思いました。

キャンドルサービス&スタンプ大会



1-A 有光ほのか 私は宿泊学習でカッター研修が一番心に残っています。私は船を自分でこぐということはしたことがなかったので、いい思い出になりました。艇長さんもはじまりから終わりまでずっと声を出してくださり、うれしかったです。カッター研修を終えたあと、みんな日に焼けて、とてもたくましく見えました。

1-B 国澤啓仁 ぼくたちは、5月9、10、11日に油谷青少年自然の家に宿泊学習を行いました。油谷での初めての行事はとても楽しみでした。野外炊事では、ぼくはかまど係とまき係をやりました。マッチで火がつかなかった時はびっくりしたけど、友だちから火をもらってほっとしました。みんなと協力して作ったカレーはとてもおいしかったです。

1-B 岡田朋夏 宿泊研修の1日目はカレー作りでした。材料を切ったり、ごはんを炊いたり、はじめから全部やりました。苦勞して作ったカレーはとってもおいしかったです。2日目はカッター研修がありました。みんなで声をあわせること、協力することを学びました。これからも、そのことを大切にしたいです。この3日間で、心が強くなれた気がします。ここで学んだことをこれからの生活に活かしていきたいです。



- 12日(金) 参観日・講演会
- 13日(土) 県中学校陸上競技選手権大会
- 16日(火) 高校出前授業
- 17日(水) 市教研一斉研修会
- 18日(水) テスト週間・部活動中止
- 19日(金) 生徒総会
- 23日(火) 3年生第1回進路説明会
- 25日(木) 第2回定期テスト① 職員会議
- 26日(金) 第2回定期テスト② 避難訓練
- 30日(月) 委員会

- 2日(火) 薬物乱用防止教室
- 3日(水) 研修職員会
- 4日(木) よい歯のコンクール(市)
- 6日(土)～7日(日) 選手権予選
- 8日(月)～11日(木) 教育相談週間

